

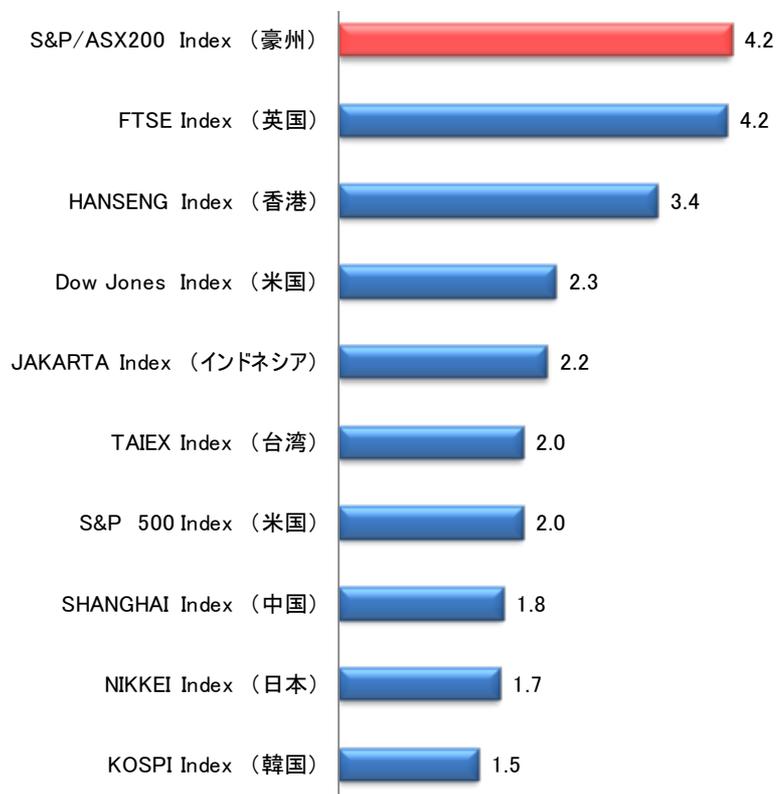
豪州高配当株式の魅力

大和証券

Daiwa Securities

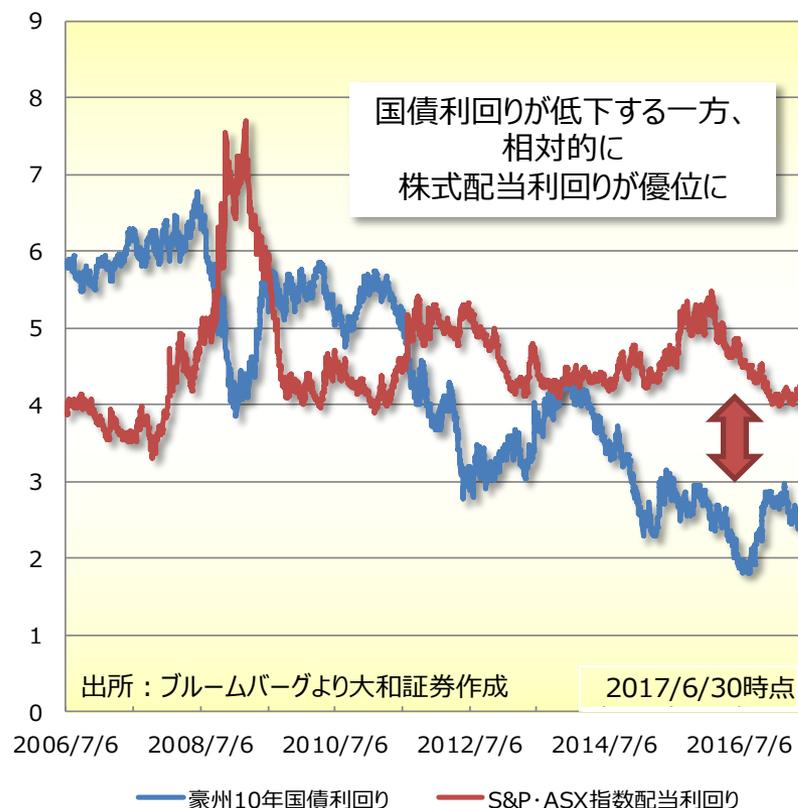
相対的に高い配当水準

各国主要インデックス実績配当利回りの比較 (%)



出所：ブルームバーグより大和証券作成 2017/6/30時点

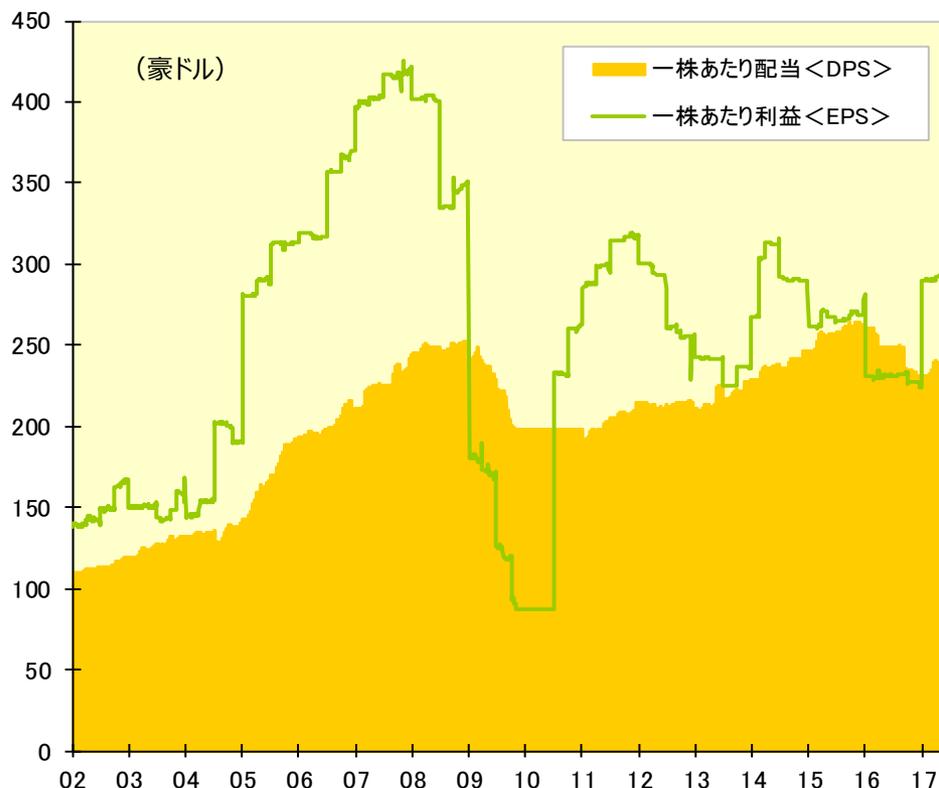
豪州10年国債利回りとS&P/ASX200指数の配当利回りの推移 (%)



株主を重視する豪州企業

PASSION
FOR THE
BEST

企業利益と配当の推移



(出所) Bloombergより大和証券作成、2017/6/30時点

(注) DPS、EPSはS&P/ASX200指数

豪州企業の配当方針

□ 市場の小さい豪州では、企業がキャッシュを設備投資よりも配当で株主に還元することに使う傾向がある。

□ 国内の投資家は、債券や預金に比べ、配当課税が優遇されている。(フランクング制度)

□ 企業も株主・配当利回りを重視した経営を行っており、業績の回復が数年後に見通せるのであれば、配当を維持することが多い。

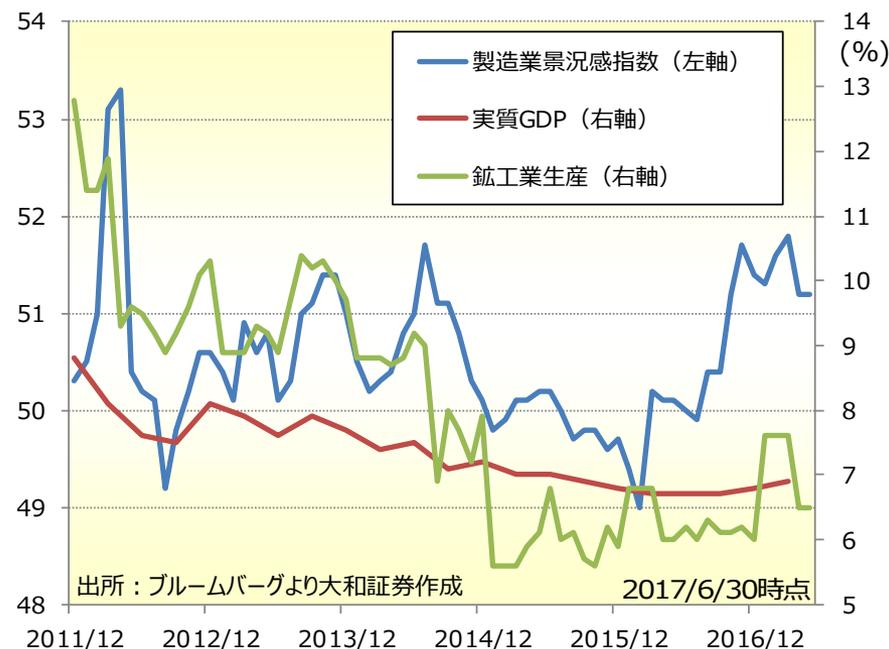
資源価格と豪州経済

- 鉄鉱石、石炭などの産出が多く資源価格の下落が国内経済の鈍化につながると懸念されていたが、2016年から反転、回復傾向を強めており景気への好影響が期待される。
- 最大の貿易相手国である中国の景気減速も一服しており国外の不安要因が払しょくされてきている。

資源価格の推移



中国景気指標の推移

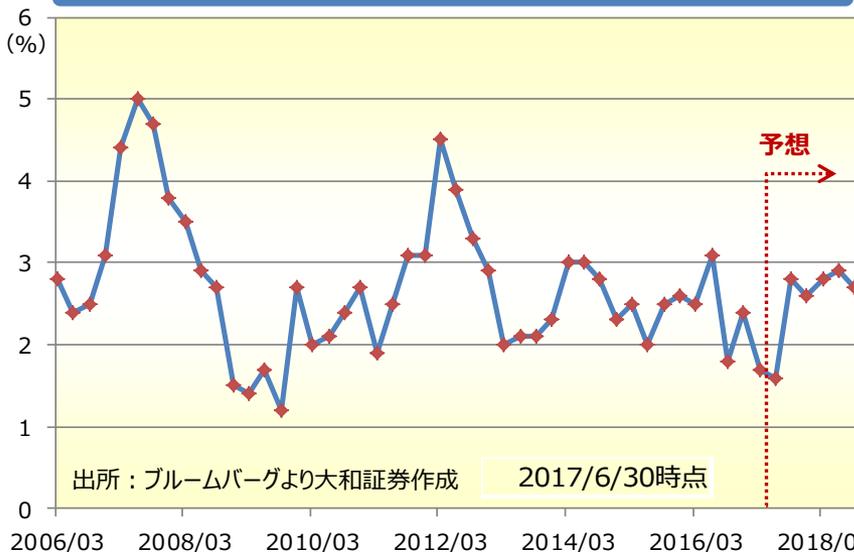


堅調な豪州経済

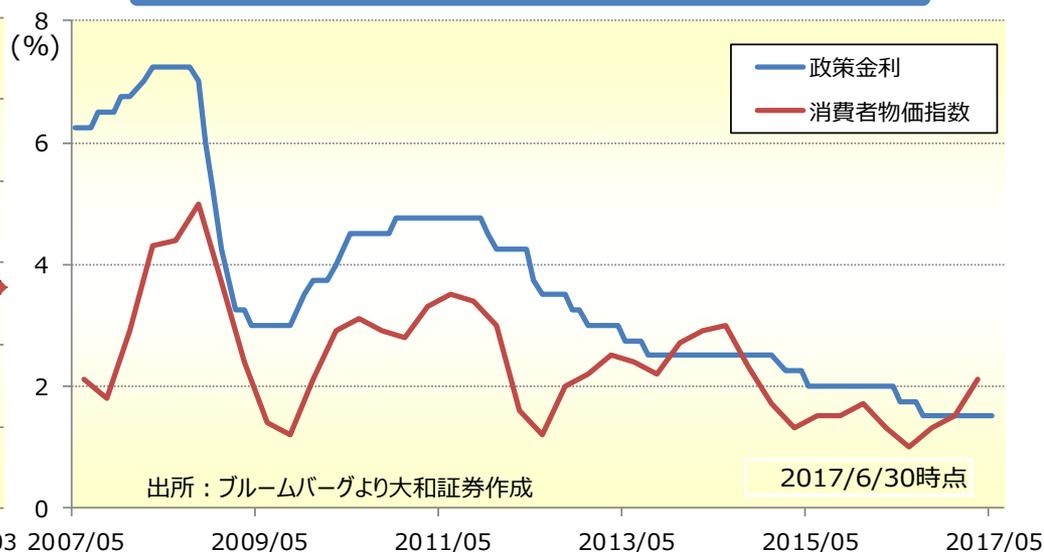
PASSION
FOR THE
BEST

- 豪州準備銀行(RBA)は機動的な金融政策運営を行っており、世界経済の減速懸念等を背景に2011年11月以降12回に渡り政策金利を引き下げている。
- 豪州政府は非資源牽引型経済への移行を図っている。政策効果もあり住宅投資・民間消費が拡大し、底堅い経済成長が続いている。
- 金融政策の緩和傾向が続く中、消費者物価指数は底堅い動きを見せ、足元回復基調。
- 1-3月期のGDPはサイクロンの影響で石炭の出荷に影響が出て1.7%と低調であったが、この影響がなくなる7-9月期以降は3%近くまで回復する見通しとなっている。

豪州GDP成長率の推移（前年比/季節調整値）



消費者物価指数と政策金利



個別銘柄紹介



銘柄コード	大和コード	銘柄名	業種	株価 (豪ドル)	予想PER (倍)	1株配当金 (豪ドル) (12ヶ月実績)	配当利回り (税引後：%)	配当回数 配当落ち※	時価総額 (百万豪ドル)
TLS AT	I2650	テルストラ・コーポレーション	通信	4.3	12.29	0.31	7.21%	年2回 2月/8月	51,141
NAB AT	I0350	ナショナル・オーストラリア銀行	銀行	29.59	12.13	1.98	6.69%	年2回 5月/11月	79,166
CBA AT	I1630	オーストラリア・コモンウェルス銀行	銀行	82.81	14.42	4.2	5.07%	年2回 2月/8月	143,250
WBC AT	I0370	ウェストパック銀行	銀行	30.51	12.54	1.88	6.16%	年2回 5月/11月	102,410
BHP AT	I0020	BHPピリトン	資源	23.28	14.97	0.54 米ドル	3.02%	年2回 3月/9月	116,848
CCL AT	I2180	コカ・コーラ・アマティル	消費財	9.23	16.44	0.46	4.98%	年2回 2月/8月	7,048

2017年6月30日現在

※BHPピリトンについては配当は米ドル建て

※1株配当金は12ヶ月実績(特別配当を含む)、
小数点以下5桁を四捨五入
※配当利回りは1株配当金(12ヶ月実績)÷株価で計算
※データ出所：Bloomberg

※配当落ちについては月をまたぐことがありますので、詳細は都度ご確認ください

テルストラ (I2650/TLS AT)

PASSION
FOR THE
BEST

オーストラリア最大の通信会社

- ✓ テルストラは一般家庭と企業に総合通信サービスを提供。国営時代に築いたインフラで通信事業においてはどの分野でも圧倒的シェアを誇る

電話事業以外にも幅広く通信事業を展開

- ✓ 市内電話、長距離電話、国際電話、携帯電話の各サービスを行う。電話事業以外にもデータ、インターネット、オンラインのサービスや電話案内サービスも提供している

採算事業への集約が進展

- ✓ 年間10億ドルほどの経費削減や、国内外の成長分野への積極投資が進んでおり業績の回復に期待

株価(AUD)	時価総額 (百万AUD)	予想PER	配当利回り (税引後)	直近12カ月配当 (AUD)
4.3	51,141	12.29	7.21%	0.31

(百万AUD)	売上高	前年比	営業利益	前年比	EPS (AUD)	前年比
2015/06	26,023	2.8%	6,519	-9.0%	0.343	12.5%
2016/06	27,050	3.9%	6,295	-3.4%	0.314	-8.5%
2017/6予	27,985	3.5%	6,259	-0.6%	0.324	3.2%
2018/6予	28,955	3.5%	6,545	4.6%	0.350	8.0%

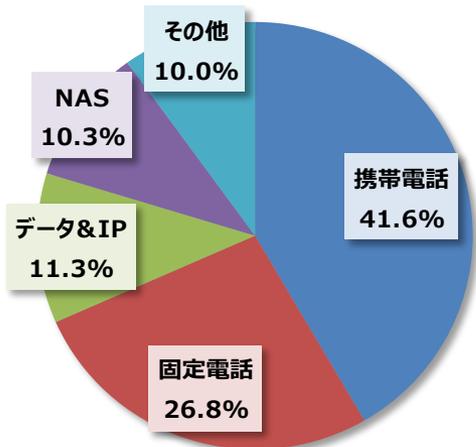
【週足チャート】



テルストラ (I2650/TLS AT)



事業比率 (2016年6月期)



出所：ブルームバーグより大和証券作成

配当利回りと配当金額の推移

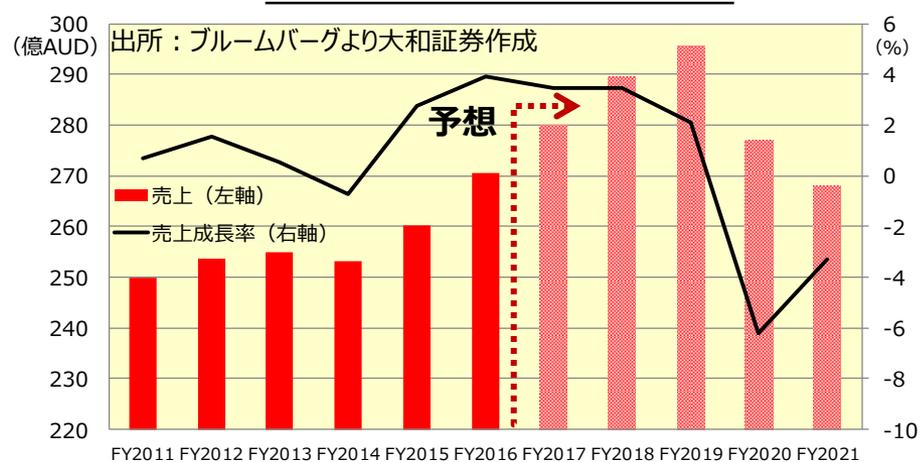


各国通信会社との比較

銘柄コード	銘柄名	時価総額 (億円)	1株配当金 (12ヶ月実績)	通貨	配当利回り (%)	ROE (%)
TLS AT	テルストラ・コーポレーション	44,197	0.442858	AUD	10.30%	37.92
9437 JT	N T T ドコモ	103,416	80	JPY	3.02%	12.05
9984 JT	ソフトバンクグループ	100,127	44	JPY	0.48%	46.01
VZ US	ベライゾン・コミュニケーションズ*	204,757	2.2975	USD	5.14%	58.23
T US	AT&T	260,704	1.94	USD	5.14%	10.22

※グロス (課税前) の利回りを比較 (出所) Bloomberg、2017年6月30日現在

売上高と売上高成長率



ナショナルオーストラリア銀行 (I0350/NAB AT)



オーストラリア 4大銀行の一角

- ✓ ナショナルオーストラリア銀行はオーストラリア国内に特化した銀行グループで、法人向けの貸し出しに強みを持つ

銀行業を中心に幅広いビジネスを展開

- ✓ 銀行、クレジットカード及び付随関連業務、リース、住宅・総合ローン、国際銀行、投資銀行、生命保険や証券関連業務などを展開している

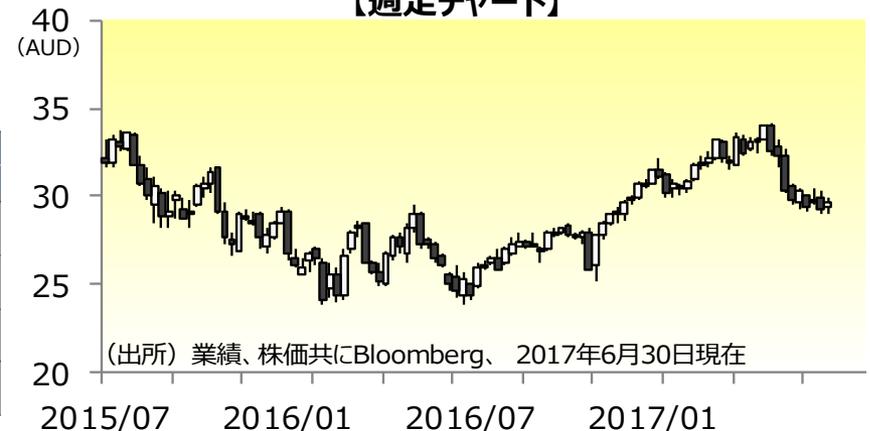
不採算部門のリストラ推進で、業績の回復が見込まれる

- ✓ 16年2月、不振が続く傘下の英国銀行の株式を上場。採算部門に経営資源を集中することで、業績を改善させる方針

株価(AUD)	時価総額 (百万AUD)	予想PER	配当利回り (税引後)	直近12カ月配当 (AUD)
29.59	79,166	12.13	6.69%	1.98

(百万AUD)	売上高	前年比	営業利益	前年比	EPS (AUD)	前年比
2015/09	19,279	2.3%	9,515	22.3%	2.276	-0.1%
2016/09	17,475	-9.4%	8,978	-5.6%	2.451	7.7%
2017/9予	17,865	2.2%	9,618	7.1%	2.417	-1.4%
2018/9予	18,470	3.4%	9,865	2.6%	2.448	1.3%

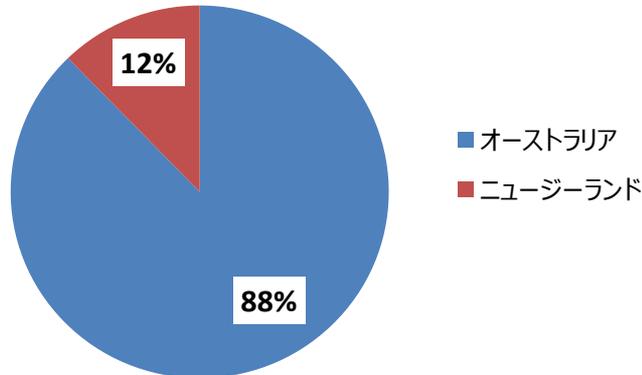
【週足チャート】



ナショナルオーストラリア銀行 (I0350/NAB AT)

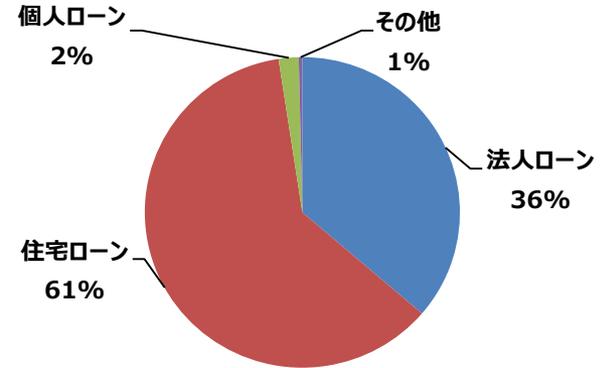


地域別の純益 (2016年9月期)



出所：ブルームバーグより大和証券作成
NABは売上の地域別開示が無いいため、純益ベース

貸出残高内訳 (2016年9月期)



出所：ブルームバーグより大和証券作成

豪州4大銀行間比較

銘柄コード	銘柄名	時価総額 (億円)	1株配当金 (12ヶ月実績)	通貨	配当利回り (%)	ROE (%)
NAB AT	ナショナルオーストラリア銀行	68,417	1.98	AUD	6.69%	9.57
CBA AT	オーストラリア・モンウェルズ銀行	123,800	4.2	AUD	5.07%	15.76
WBC AT	ウェストバック銀行	88,505	1.88	AUD	6.16%	13.14
ANZ AT	A N Z 銀行グループ	72,874	1.6	AUD	5.57%	10.31

※ネット (課税後) の利回りを比較

出所：ブルームバーグより大和証券作成 2017/6/30時点

配当利回りと配当金額の推移



オーストラリア・コモンウェルス銀行 (I1630/CBA AT)



オーストラリア 4大銀行で最大の時価総額

- ✓ 民間の銀行ではオーストラリア最大の時価総額をもつ。もとは1911年に豪州中央銀行として設立される。1961年に豪準備銀行設立と同時に、中央銀行としての機能を移行

銀行業以外にも幅広く業務を展開

- ✓ 法人および一般向け銀行業務、国際金融、機関投資家向け銀行・株式ブローカー業務のほか、年金商品などの資産運用も展開している

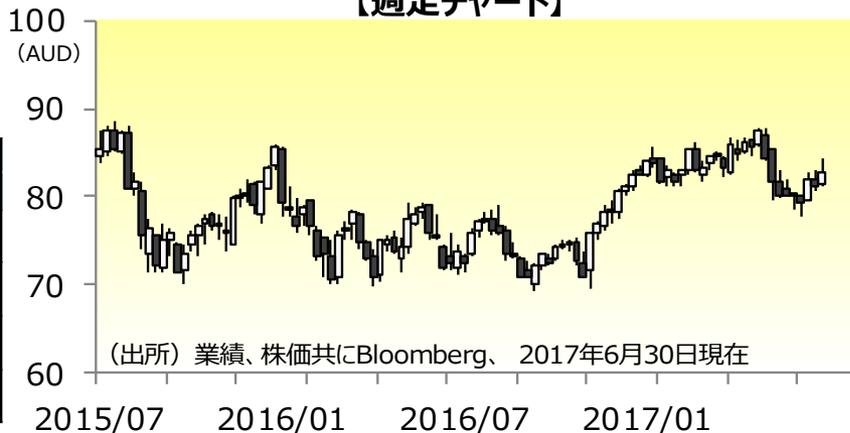
住宅ローン・預金シェアNo.1で安定した業績

- ✓ 同行は住宅ローン・預金シェアNo.1で、保守的な経営がモットー。住宅市場は緩やかな伸びに転じるものの、コスト削減努力などで今後も安定した業績を維持。

株価(AUD)	時価総額 (百万AUD)	予想PER	配当利回り (税引後)	直近12カ月配当 (AUD)
82.81	143,250	14.42	5.07%	4.20

(百万AUD)	売上高	前年比	営業利益	前年比	EPS (AUD)	前年比
2015/06	23,578	4.8%	12,327	4.1%	5.584	4.6%
2016/06	24,747	5.0%	12,565	1.9%	5.551	-0.6%
2017/6予	25,813	4.3%	13,984	11.3%	5.609	1.0%
2018/6予	26,612	3.1%	14,501	3.7%	5.741	2.4%

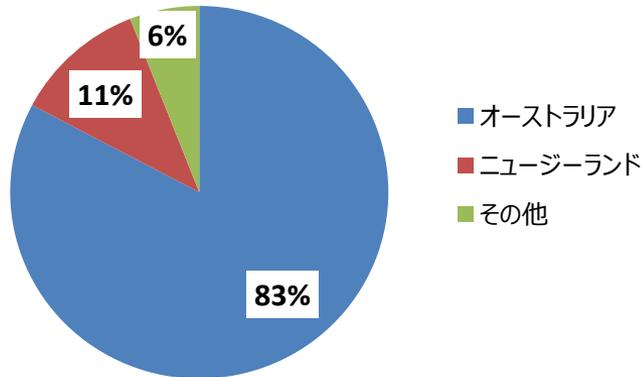
【週足チャート】



オーストラリア・コモンウェルス銀行 (I1630/CBA AT)

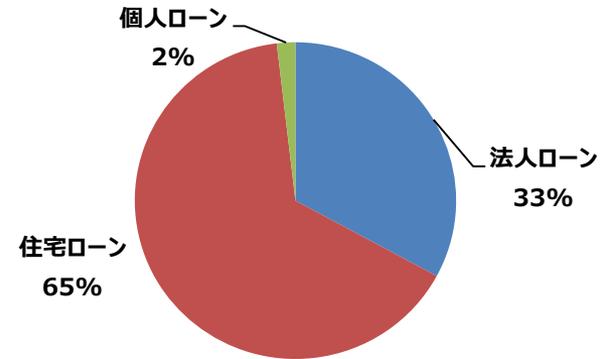


地域別の売上 (2016年6月期)



出所：ブルームバーグより大和証券作成

貸出残高内訳 (2016年6月期)



出所：ブルームバーグより大和証券作成

豪州4大銀行間比較

銘柄コード	銘柄名	時価総額 (億円)	1株配当金 (12ヶ月実績)	通貨	配当利回り (%)	ROE (%)
NAB AT	ナショナルオーストラリア銀行	68,417	1.98	AUD	6.69%	9.57
CBA AT	オーストラリア・コモンウェルス銀行	123,800	4.2	AUD	5.07%	15.76
WBC AT	ウェストバック銀行	88,505	1.88	AUD	6.16%	13.14
ANZ AT	A N Z 銀行グループ	72,874	1.6	AUD	5.57%	10.31

※ネット(課税後)の利回りを比較

出所：ブルームバーグより大和証券作成 2017/6/30時点

配当利回りと配当金額の推移



ウェストパック銀行 (I1007/WBC AT)



オーストラリア 4大銀行で2位の時価総額

- ✓ ウェストパック銀行は1817年に設立された、オーストラリア最古の銀行。オーストラリアおよびニュージーランドで個人、法人向けに銀行業務、金融サービスの提供を行う

国際的に金融サービスを展開

- ✓ 投資ポートフォリオの運用管理と顧問業務、保険サービス、消費者金融、短期金融市場での融通業務などを個人、企業向けに世界中で提供する

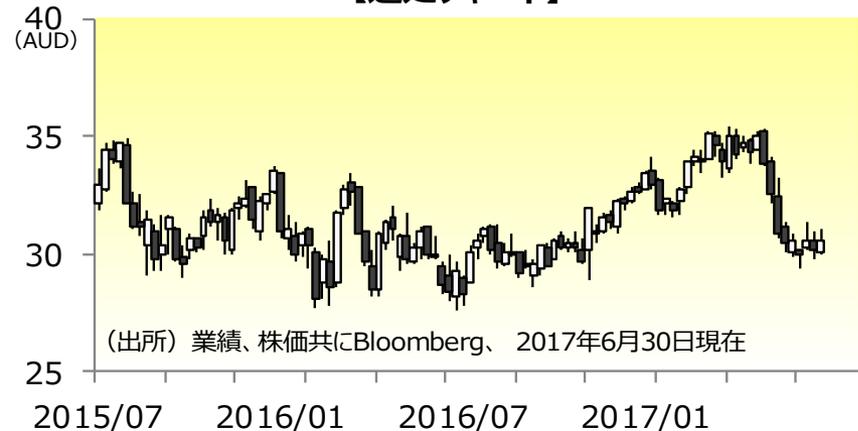
住宅ローン・預金シェアNo.2で住宅ローン拡大戦略で市場以上の伸び

- ✓ 同行は住宅ローン・預金シェアNo.2。住宅市場は緩やかな伸びに転じるものの、住宅ローン拡大政策で市場以上の伸びを狙う。

株価(AUD)	時価総額 (百万AUD)	予想PER	配当利回り (税引後)	直近12カ月配当 (AUD)
30.51	102,410	12.54	6.16%	1.88

(百万AUD)	売上高	前年比	営業利益	前年比	EPS (AUD)	前年比
2015/09	20,540	3.0%	11,411	6.2%	2.481	1.7%
2016/09	21,203	3.2%	10,614	-7.0%	2.355	-5.1%
2017/9予	21,844	3.0%	11,872	11.9%	2.388	1.4%
2018/9予	22,738	4.1%	12,426	4.7%	2.449	2.6%

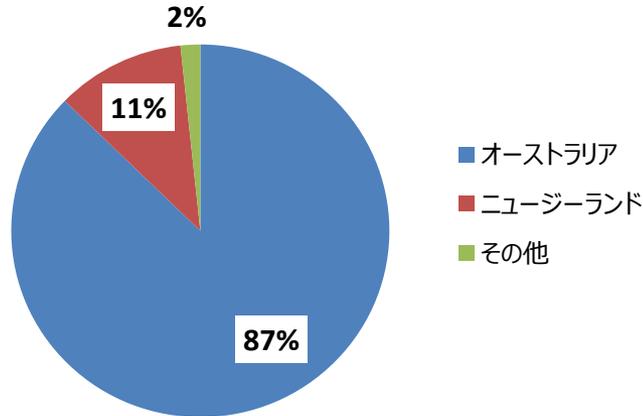
【週足チャート】



ウェストパック銀行 (I1007/WBC AT)

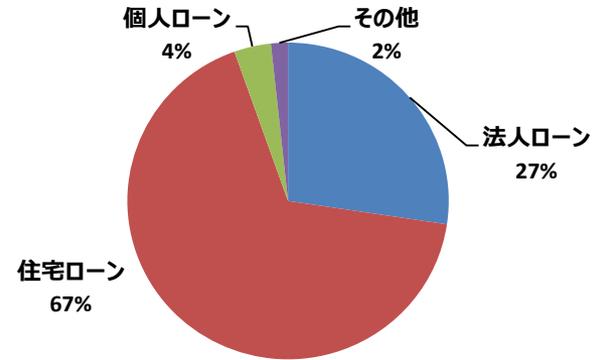


地域別の売上 (2016年9月期)



出所：ブルームバーグより大和証券作成

貸出残高内訳 (2016年9月期)



出所：ブルームバーグより大和証券作成

豪州4大銀行間比較

銘柄コード	銘柄名	時価総額 (億円)	1株配当金 (12ヶ月実績)	通貨	配当利回り (%)	ROE (%)
NAB AT	ナショナルオーストラリア銀行	68,417	1.98	AUD	6.69%	9.57
CBA AT	オーストラリア・モンウェルズ銀行	123,800	4.2	AUD	5.07%	15.76
WBC AT	ウェストパック銀行	88,505	1.88	AUD	6.16%	13.14
ANZ AT	A N Z 銀行グループ	72,874	1.6	AUD	5.57%	10.31

※ネット（課税後）の利回りを比較

出所：ブルームバーグより大和証券作成 2017/6/30時点

配当利回りと配当金額の推移



BHPビルトン (I0020/BHP AT)



世界最大の鉱山企業、金以外の非鉄金属に加えて石油関連ビジネスも展開

- ✓ 2001年にオーストラリアのBHPとイギリスのビルトンが合併し成立。鉄鉱石、石炭、銅などで世界有数の生産を誇り鉱物以外にもガス、石油の探査、開発生産を手掛ける

中核事業に集中しコスト削減を実行

- ✓ 2015年に非中核のニッケル、アルミニウム等の鉱山事業を分離・上場する。資源価格低迷時に事業を集約しコスト削減を実行

資源価格の回復により黒字転換に向かう

- ✓ 2016年通期は2001年の合併以降初めての赤字転落。資源価格の回復が牽引し早期の黒字転換が予想される

株価(AUD)	時価総額 (百万AUD)	予想PER	配当利回り (税引後)	直近12カ月配当 (USD)
23.28	116,848	14.97	3.02%	0.54ドル

(百万AUD)	売上高	前年比	営業利益	前年比	EPS (AUD)	前年比
2015/06	52,267	-22.2%	7,636	-64.7%	1.337	-47.1%
2016/06	30,912	-40.9%	-4,284	赤字転落	0.228	-82.9%
2017/6予	39,282	27.1%	13,518	黒字転換	1.393	511.0%
2018/6予	38,555	-1.9%	11,704	-13.4%	1.194	-14.3%

【週足チャート】



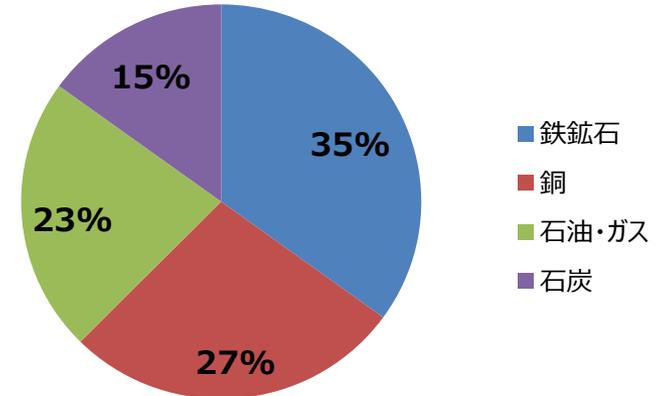
BHPビルトン (10020/BHP AT)



資源価格と株価の推移

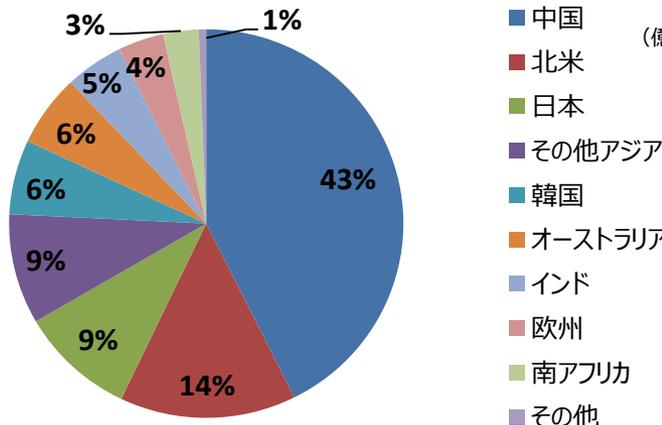


事業別の売上高（2016年6月期）



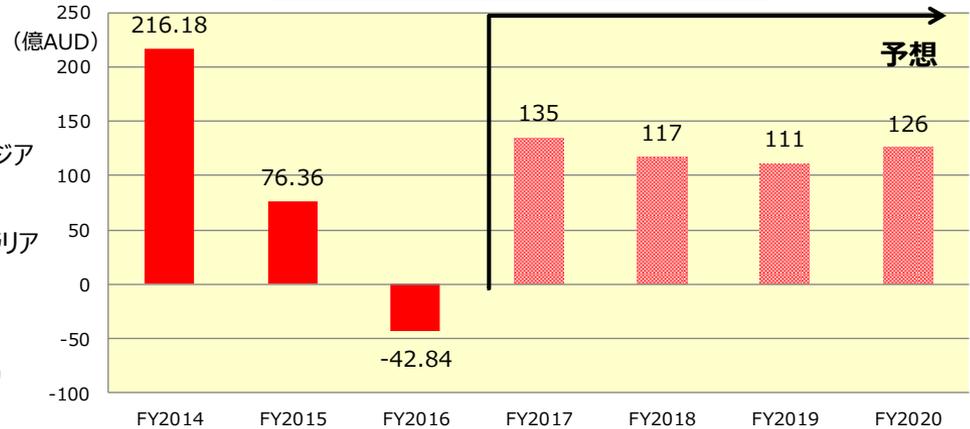
出所：ブルームバーグより大和証券作成

地域別の売上高（2016年6月期）



出所：ブルームバーグより大和証券作成

営業利益の推移、見通し



出所：ブルームバーグより大和証券作成

コカ・コーラ・アマティル (I2180/CCL AT)

PASSION
FOR THE
BEST

コカコーラ製品を独占販売

- ✓ オーストラリア、ニュージーランド、インドネシア、パプアニューギニア、フィジーで展開する飲料メーカー。コカコーラ製品を**同地域**で独占販売する

国際的に知名度の高い商品を販売

- ✓ 炭酸飲料、ミネラルウォーター、スポーツドリンク、果汁飲料等を幅広く販売。主の製品はCoke、diet Coke、Sprite、Fanta、Mount Franklin、Qooなど

豪州での健康志向の高まりに対応

- ✓ オーストラリアでの健康志向の高まりに合わせて非炭酸飲料の販売を拡充。柔軟な経営により安定的な業績の拡大が見込まれる

株価(AUD)	時価総額 (百万AUD)	予想PER	配当利回り (税引後)	直近12カ月配当 (AUD)
9.23	7,048	16.44	4.98%	0.46

(百万AUD)	売上高	前年比	営業利益	前年比	EPS (AUD)	前年比
2015/12	5,094	3.1%	661	30.2%	0.515	4.7%
2016/12	5,151	1.1%	466	-29.4%	0.547	6.2%
2017/12予	5,247	1.9%	680	45.8%	0.553	1.1%
2018/12予	5,383	2.6%	698	2.7%	0.570	3.1%

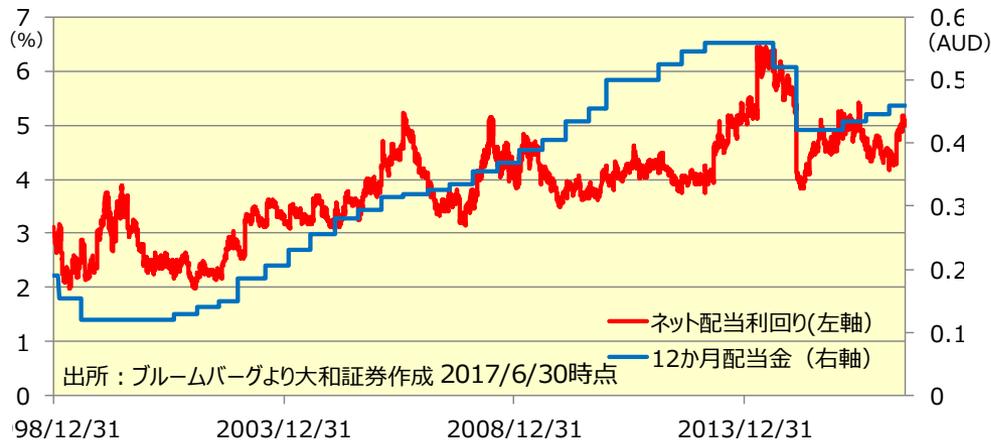
【週足チャート】



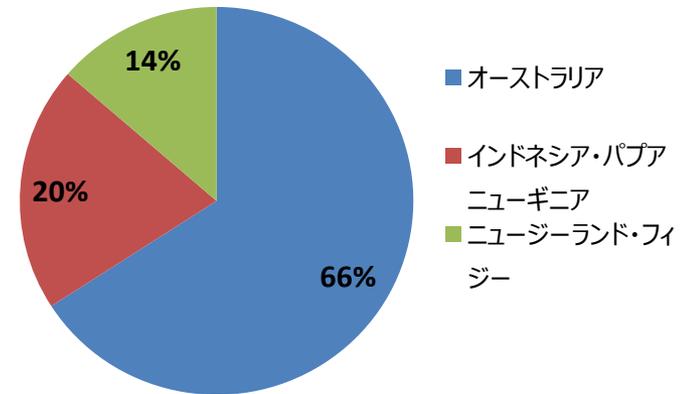
コカ・コーラ・アマティル (I2180/CCL AT)



配当利回りと配当金額の推移

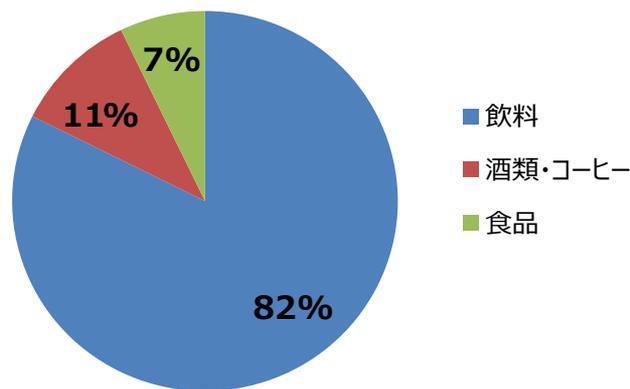


地域別の売上高（2016年12月期）



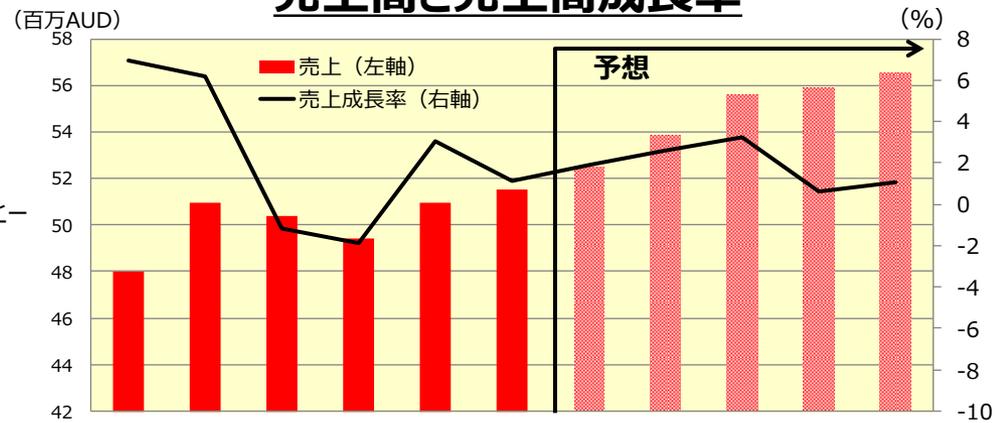
出所：ブルームバーグより大和証券作成

業種別の売上高（2016年12月期）



出所：ブルームバーグより大和証券作成

売上高と売上高成長率



出所：会社発表資料より大和証券作成

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大1.24200%（但し、最低2,700円）の委託手数料(税込)が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の30%以上で、かつ30万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および運用管理費用（信託報酬）等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 : 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会